







令和元年度愛鳥週間ポスターコンクール審査会講評




【小学生】

賞	作品	氏名	学校名	学年	講評
金		中村 結	日南町立日南小学校	6	ポスターとして構図に工夫がみられ、ひときわ目を惹く作品となっています。また、ヤンバルクイナの質感や量感などがつぶさに観察されていることに加え、背景、文字の色の対比も鮮やかで美しい作品です。
銀		八橋 至	伯耆町立二部小学校	6	アカゲラが木に止まっている様子が足の先までよく観察されており、また、ヒナと一緒に描かれていることで親子の優しさが伝わってくるあたたかい作品となっています。
銀		飛田 悠月	日南町立日南小学校	3	身近に見ることができる、ツバメの親鳥がヒナにエサを与えている様子が、巣の特徴的な形態とともに生き生きと描かれ、今にも鳴き声が聞こえてきそうな愛くるしく楽しい作品となっています。


【中学生】

賞	作品	氏名	学校名	学年	講評
金		神谷 歩実	湯梨浜町立湯梨浜中学校	3	優れた描写力をもって、隅々まで丁寧に描かれた作品です。県鳥であるオシドリのはつがいは、雌雄で異なる特徴がよくとらえられており、その緻密かつ克明な描写は、遠近法を巧みに用いた水や空、遠望を背景として、ひときわ存在感を放っています。
銀		松田 康輔	北栄町立大栄中学校	3	オオグンカンドリの喉袋にみられる特徴的な赤色が、冴え渡る緑の草むらのなかで鮮やかに対比されると同時に、動きのある一瞬の様子がとらえられており、インパクトを与える作品です。日差しが強さまでも伝わる空の青は、文字の赤と相まって、主役の鳥のイメージが反復されているようであり、色彩による構成力に富んでいます。
銀		山邊 茉綾	琴浦町立赤碕中学校	2	カワセミの捕食の瞬間が躍動的に描かれた作品です。水しぶきの描き方に工夫が凝らされており、それによってより生き生きとした動きが感じられるとともに、朝日で白んでいく空を背景とすることでカワセミの美しさを引き立たせています。

【高校生】

賞	作品	氏名	学校名	学年	講評
金		中嶋 くるみ	米子松蔭高等学校	2	フクロウや、それがとまる木の枝にみえる陰影が、丁寧な描写をもって存在感豊かに表現されています。主たるモチーフと背景とを描き分けようとする工夫が感じられるとともに、そこに満ちあふれる光の表現が見事であり、目を惹く作品となっています。
銀		佐々木 絵璃	米子松蔭高等学校	2	アオバズクの特徴をよくとらえ、細かいところまで丁寧に描かれています。月夜に照らされているのでしょうか——絶妙な背景色のなかで、交差する木の枝はほの明るい光を受けており、アオバズクの雰囲気を引き立たせると同時に、幻想的な情景をも喚起させる作品となっています。
銀		住田 希花	米子松蔭高等学校	2	カワセミのふさふさとした質感が感じられるほど細部までよく観察して描かれており、羽の色彩も鮮やかです。背景は簡素ながらも、色彩の濃淡や、鳥の描写とは異なる筆致を用いることで、場の広がりや時の流れをも感じさせます。

【ラムサール条約湿地賞】

特別賞		遠藤 陽花	米子市立加茂中学校	3	まるで中海と大山を彷彿とさせる構図に、親子のオオハクチョウが画用紙いっぱい描かれており、平和であたたかな日を感じさせる作品です。
-----	---	-------	-----------	---	--

総評	<p>今年度も昨年度に引き続き応募数が減りましたが、117点の応募がありました。野鳥の特徴をよく捉えた作品、野鳥とその生息環境を表現した作品など愛鳥週間ポスター制作を通じて、野鳥や自然環境への関心の高まりが感じられ嬉しく思います。</p> <p>年代に応じて作品の表現方法は様々ですが、子供たちの野鳥への愛情、愛着に非常に感銘を受けると同時に野鳥の特徴をよく見て描いている作品が多く、入賞作品の選定に大変苦労しました。</p> <p>昨年度に比べると数は減りましたが、選外となる横書きや外来種を描いた作品が見受けられました。熱意を持って作品を描いた子供たちの気持ちが報われるよう、今一度、募集要領を確認くださるようお願いいたします。</p>				
----	--	--	--	--	--